

神戸地区 まちづくり行動計画

神戸地区まちづくり協議会 令和4年4月発行

本計画は、地区の将来を見据え、各種団体間の連携のもと、地区の課題解決に向け、概ね今後5年間に効果的・効率的なまちづくり活動を地区が一丸となって計画的に実施していくための指針です。(5年計画：令和3年～7年)

神戸地区の目標とする将来像

自然と共栄が図られ、地区全体で子どもと高齢者を見守り、誰もが快適で幸せな日常生活を送れる地区を目指します。また、将来起こりうる人口減少による地域過疎や想定出来ない未曾有の災害等にも対峙出来るよう、現体制の強化とSNS等デジタル技術を積極的に取り込みながら、次世代の地区繁栄に向けSDGsの17の目標を広義の解釈で捉え目標としていきます。

高齢者

身心の健康・長寿・憩い

アクティブシニアには、活躍の場及び居場所があり、三世代間の交流が活発に行われる様、次世代のお手本となる姿を示していく。また、独居で虚弱な高齢者が地区内で孤立しない様、地域全体で見守る体制を構築していく。



三世代交流グランドゴルフ大会



三世代交流カップスタッキング大会



神戸地区大運動会



神戸地区文化祭

子ども

つながる・思いやる・やり抜く

家庭・学校・地域での生活及び様々なイベント等を通じて、人同士の繋がりを築き、暖かな聞き方・優しい話し方を学習していくと共に、何事にも主体的に取り組み、自ら考え判断し最後までやり抜く力を身につける。

生活

向こう三軒両隣・コミュニケーション

隣近所で顔が見える関係を築く事により様々な場面で助け合い、みんなが健康で安心・安全で幸せを感じられる生活が送れるよう、地区住民一人ひとりが地域を守り郷土愛を育み、文化芸能を尊ぶ生活を目指す。

自然環境

自然環境保護・農業継続

香花やお茶を生産する畑、やまぼうしと様々な動植物が息する里山や森、恵まれた地下水の水源が恒常的に保全され、地区住民の生活環境を脅かすことなく、穏やかに四季が観取出来、共存共栄の統率ある状態を継続する。

地区の資源

◇自然・歴史

- 神戸地区3大伝統芸能
 - 神戸1 荒神太鼓
 - 神戸2 雨乞い曼陀羅
 - 今宮 火祭り
- 今宮浅間神社
- 春耕道標(9基)



荒神太鼓

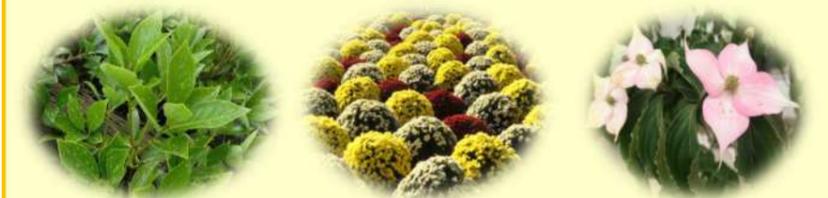


雨乞い曼陀羅



火祭り

◇産業・特産物



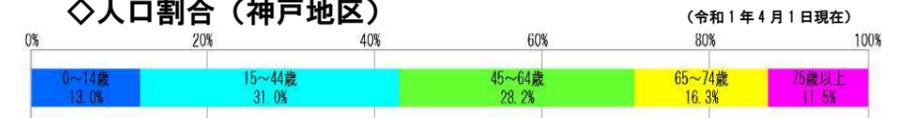
○香花(しきみ) ○ドーム菊 ○やまぼうし

◇生活環境・施設等

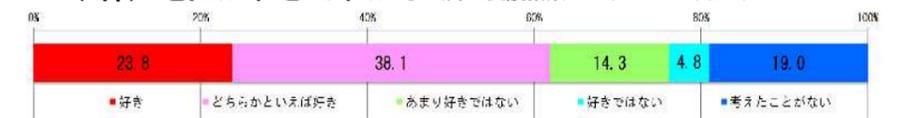
- 新東名開通(H24.4)
- 土地区画整理事業(R2.3)
- 「さんどまき」に字名変更
- 「空かくや通り」「遊然の里通り」設定
- 神戸小学校：生徒数203人
- 吉原北中学校：生徒数358人



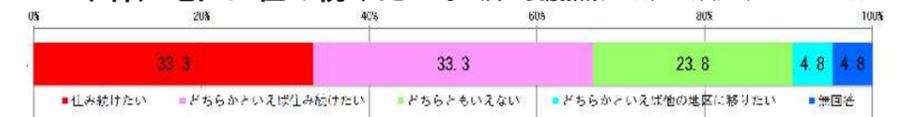
◇人口割合(神戸地区)



◇神戸地区が好きですか？(郷土愛護指数62%)



◇神戸地区に住み続けたい？(郷土愛護指数66%)



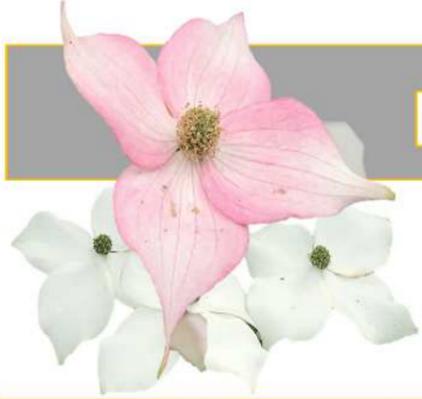
地区の現状



神戸地区は富士市の北東部に位置し、地区北部には富士山麓からの森林が広がり、富士市の水源地を有する、自然環境豊かな丘陵地域である。3つの町内会から構成され、令和2年4月1日現在で地区内人口3,748、世帯数1,452。土地区画整理事業により人口・世帯数共に現段階では緩やかに増加傾向にある。自然との共存に興じて、庭先や隣地で個々に田畑を保有し農業に勤しむ家庭が多く、穏やかで閑静な地域である。

一方で地区の特性でもあるが、「文化芸能」と「三世代交流」を重要視しており、様々な年間行事が活発に実施されている。町内会ごとに、各々伝承神事を持ち文化芸能を次世代に厳然として継承していく事を貴む傍ら、カップスタッキング・子ども天国・グランドゴルフ・ホッともつと広場等、地区内各種団体により、子供・青年・高齢者の三世代が、分け隔てなく出来る行事を年度ごと組み立て、地区内全域の交流を図っている。

自然と共に・人の輪をひろげ、みんなで育てるまち



まちづくり協議会課題（R3～）

- ①次世代に向けた部会内の事業仕分け（役員会等で事業担当部会等の検討又は見直しを行い、より持続可能な事業運営方法を検討していく）
- ②人材育成・発掘（各世代の地区内関係団体と協議検討・SNS/デジタル機材を利用した会議の実施により次世代を担う人材を確保していく）
- ③指定管理者制度受入れ準備（諮問委員会を設置、広く地区住民の意見を取入れ、迅速且つスムーズに制度導入出来る様準備していく）

目標とする将来像へ向けた課題

- ◇高齢者を取りまく環境について
 - 免許証返納後の移動が困難
 - 農家の後継者不足・耕作放棄地の増加
 - 介護の必要な高齢者へのケアが不十分
 - 不安を解消する居場所づくり
- ◇子どもを取りまく環境について
 - 通学路の安全確保（街灯が少ない）
 - 高齢者との関わり強化
 - 学力・運動能力の向上
 - 伝統芸能の継承
- ◇生活環境について
 - 地区内商業施設の減少
 - 近隣に医療機関が少ない
 - 少子化による地区内の賑わいの減少
 - 防災・減災意識が希薄
- ◇自然環境について
 - 開発による自然環境の変化
 - 水源の安全確保
 - 農作物への被害
 - 特産物の収量減少
- ◇コミュニティについて
 - 各種団体の発展及び団体間の連携
 - 近所付き合い弱体化
 - 役員の担い手不足
 - 社会的弱者への配慮

課題解決に向け部会ごとに推し進める行動様式（部会）

生涯学習推進部会【みんなで育てる住みよいまち】

- 生涯学習を通じて、地域住民の交流、体力向上及び文化振興を図る。
- スポーツ・レクリエーションを通じて、地区住民の健康増進と、活発な三世代間交流を推し進める。
- 身近な花やみどりを増やすことにより、地区住民の心を癒す場の提供を図る。
- 地区内若年の親子に対し、遊びながら地域・人を知ることで郷土愛護精神の植え付けと町内会・組等から孤立しないための社会性を養う場を作ることを心掛ける。

地域づくり推進部会【みんなで育てる心ゆたかなまち】

- 地区内の親睦の輪をひろげるため、関係団体が一丸となり、まつりを実施する。
- 町内会ごとの伝統行事を余す事無く次世代へ継承していく。
- 三世代間交流を図るため、カップスタック大会等を開催する。
- 神戸地区から丸火自然公園南側林道の下草刈り・手入れを行い、桜プロムナードの保存・継続に努める。
- 地域の生活及び文化知識向上のための学習会、講演会や研修会を開催する。

安心・安全部会【みんなで育てるあんしんなまち】

- 交通事故防止に努め、交通危険箇所を三世代で歩いて再確認していく。
- 火災予防のため巡回及び事前の診断を実施する。
- 児童への防犯活動として通学路等のパトロールを実施する。
- 自主防災活動の充実を図り、地域防災力の向上につなげていく。
- 町内会間の防災力向上と底上げを目途に、年1回、3町内合同で防災訓練を実施する。
- 神戸地区避難所運営マニュアルに基づき、様々な災害に対応出来る避難所対策を充実させていく。

福祉推進部会【みんなで育てる思いやりのまち】

- 三世代間交流を促進するため、開放的でみんなが楽しめるレクリエーションを計画し実行する。
- 高齢世帯の孤立を無くすため、隣近所の見守りを継続していく。
- 男女の区別無く互いを尊重しあえる行事を開催する。
- 多年にわたり地域のために尽くしてきた地区内高齢者を敬慕し、今後も明るく楽しい生活を営み、郷土を改めて誇れる様、イベント等を計画していく。

推し進める行動様式に沿って部会ごとに実施する事業一覧

- 神戸大運動会、地区文化祭（生涯学習推進会）＜継続＞
- 三世代交流グランドゴルフ大会（生涯学習・スポーツ推進委員）＜継続＞
- 健康講座、健康チェック（体力測定）（健康推進員）＜継続＞
- 青少年育成講演会、街頭指導（生涯学習推進会）＜継続＞
- 緑化推進の啓発活動、地区内花壇・フラワーロードの整備（緑化指導員、花の会）＜継続＞
- 子ども天国（子ども会）＜継続＞
- 地区内夜間パトロール（青少年指導委員会）＜継続＞



各イベントへの参加者増加を目指します。

- 神戸地区夏祭り（地域づくり推進会・生涯学習推進会）＜継続＞
- 荒神太鼓・雨乞い曼陀羅・今宮火祭り（各町内会・地域づくり推進会）＜継続＞
- 三世代交流カップスタッキング大会（地域づくり推進会）＜継続＞
- 桜並木の下草刈り（地域づくり推進会）＜継続＞
- 各種学習会・研修会・講演会の開催（地域づくり推進会）＜継続＞



地区住民の郷土愛護指数70%を目指します。

- 交通安全ウォーク会（交通安全協会神戸分会）＜継続＞
- 住宅防火診断、地域巡回、夜警（消防6分団）＜継続＞（神戸・今宮私設消防隊）＜継続＞
- 青パト通学路巡回・祭典時パトロール（交通安全指導員・地域安全推進員）＜継続＞
- 総合防災・地域防災訓練、神戸小学校防災教育連絡会議（自主防災会、地域防災指導員）＜継続＞
- 避難所開設・運営訓練を各年でテーマごとに開催（自主防災会、地域防災指導員）＜新規＞



避難所運営マニュアルを更新していきます。

- ホッともつと広場（七夕会・芋煮会）＜継続＞
- 神戸福祉寄席及び配食会（女性の会と協働）＜継続＞
- 男女料理教室・コンサート（男女共同参画推進員）＜継続＞
- ふれあい訪問（子ども会・民生委員と協働）＜継続＞



高齢者の参加率増加を目指します。

住民ひとりひとりが、神戸地区の豊富なみどりと水の恵みを思いやり、子供から高齢者までが世代を超え、住民相互にふれあう中で、安心感や一体感を育み、心ゆたかで活発ないいきとした住みよいまちを目指します。